

有限会社 マキタ義肢製作所

既存の技術力と 新デジタルシステムの融合で さらに患者さんの力に

医療機関や患者からのニーズが高まるインソール（足底装具）。その製造にデジタルシステムを導入することで、熟練の技術と多大な時間が必要だった従来の製造プロセスを革新しました。



高精度、短納期、コスト削減で 県内全域のニーズに応える

整 形外科や形成外科、リハビリテーション科などの医師の指示のもと、義肢などの補装具を製作する有限会社マキタ義肢製作所。数ある補装具の中でも注文が多いのがインソールなのですが、個々の患者に合ったオーダーメイドなので、かなり細やかな作業が要求されます。

ユーザーのみなさんに求めるインソールを提供したい。その強い思いから、同社は、3Dスキャナーと切削機のデジタルシステムを導入しました。

シャムと呼ばれるスポンジで足底を採型後、それを3Dスキャナーでデータ化。そのデータを切削機に転送すると、データ通りにインソールが自動で切削・成型されます。



ものづくり補助金活用 **ココ** がポイント!

デジタル化で 作業環境も改善

石こうで採型を行っていた頃は、やすりがけで発生する粉塵による作業環境の問題がありましたが、デジタルシステムを導入することでクリーンな作業環境に改善されました。

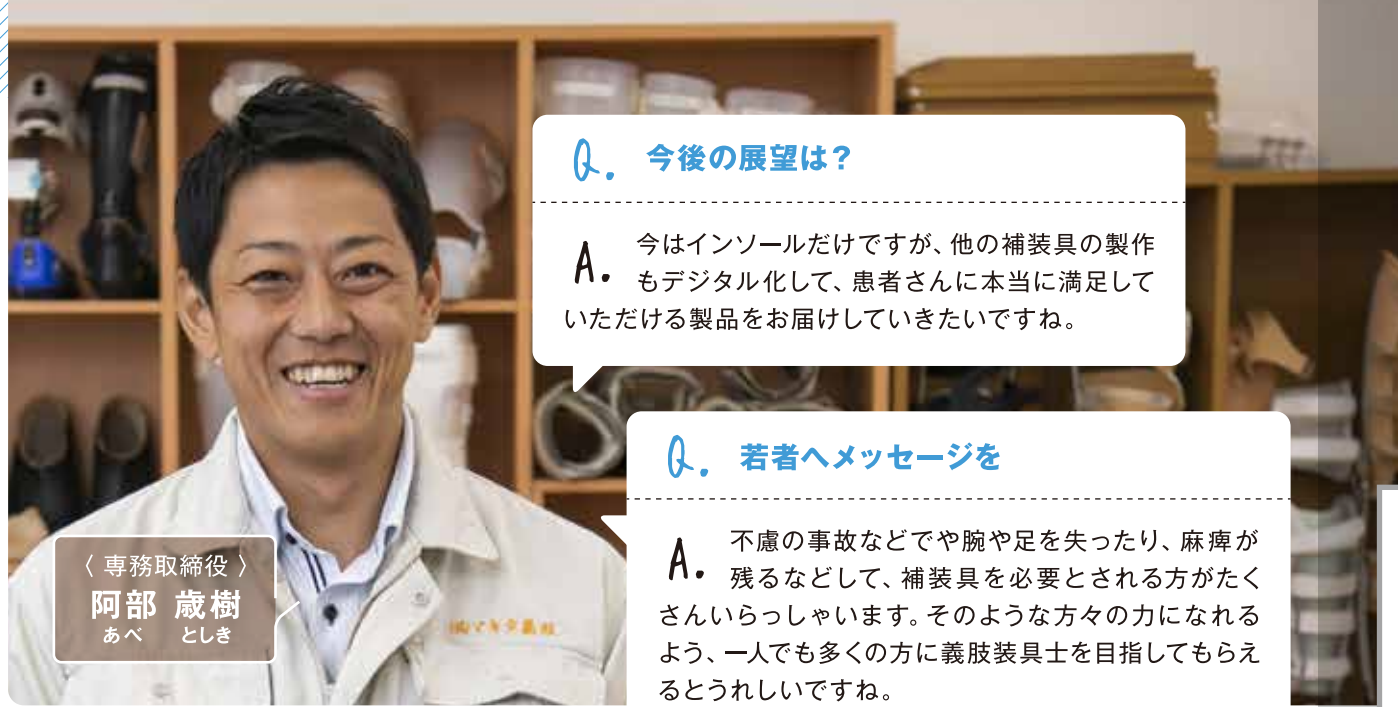
影になる部分

Q. 今後の展望は？

A. 今はインソールですが、他の補装具の製作もデジタル化して、患者さんに本当に満足していただける製品をお届けしていきたいですね。

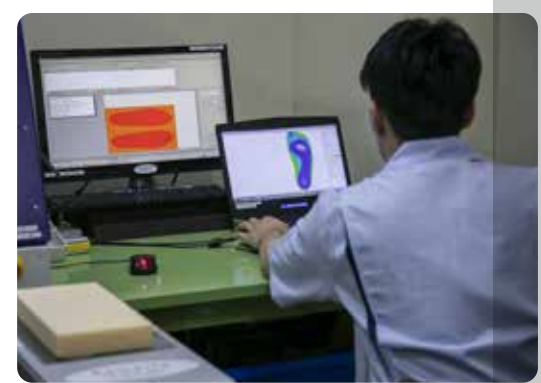
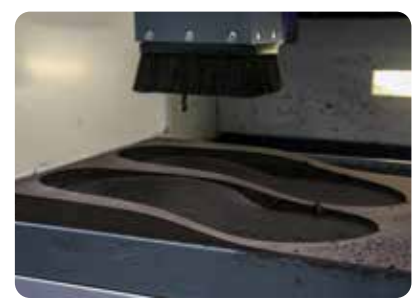
Q. 若者へメッセージを

A. 不慮の事故などでや腕や足を失ったり、麻痺が残るなどして、補装具を必要とされる方がたくさんいらっしゃいます。そのような方々の力になれるよう、一人でも多くの方に義肢装具士を目指してもらえるとうれしいですね。



〈専務取締役〉
阿部 歳樹
あべ としき

切削機にデータが送られて約8分で両足のインソールが加工されます。



宮崎県内でも限られた数しかいない義肢装具士ですが、同社には20名以上が活躍しています。

デジタルシステム化により作業効率が格段に向上したことで残業もほとんどなくなりました。



03
義肢・装具・整形靴・座位保持製作
有限会社 マキタ義肢製作所

〒885-0081
宮崎県都城市鷹尾1丁目27街区11-2号
TEL 0986-24-6598

若いチカラ

人と直接触れあえるものづくりの仕事がしたいと思い、義肢を製作、調整する義肢装具士になりました。患者さんと直接やりとりして、満足いただける義肢をお届けできたときにいただく「ありがとう」の一言が何よりのやりがいです。

福岡 周平 (29)
ふくおか しゅうへい

